

令和7年度文化財普及啓発事業の実施について

1. ～東京文化財ウィーク企画事業～「文化財の中で文化財を知るVol15」の実施について

重要文化財である自由学園明日館講堂を会場に、区内の文化財を紹介するイベント「文化財の中で文化財を知るVol15」を以下のとおり開催した。

これは、豊島区内に所在する文化財を紹介することによって文化財に対する理解を深めるとともに、文化財保護の普及と啓発を図ることを目的に、「東京文化財ウィーク」事業の一環として令和3年度から毎年開催しているもの。

5年目となる今回は、「体感できる文化財」を共通テーマに、一般文化財と埋蔵文化財をブース別に展示したほか、文化財に対する理解をより深めてもらうためのワークショップを実施した。

主催：豊島区 共催：自由学園明日館

【開催期間】

令和7年10月28日（火）～11月9日（日）

（全13日間。期間中は休館無し） 展示時間 10：00～17：00

総来場者数：2,416名（前年度比：503名増）

【会 場】

自由学園明日館 講堂（豊島区西池袋2-3-1-3）

■展示コーナー

（1）埋蔵文化財展示 「発掘された北豊島郡～明治・大正の豊島区～」

豊島区前史にあたる北豊島郡の姿をこれまでの発掘調査の成果を基に「技術と暮らしの変化」「工場と牧場のまちへ」「まちができる」の3つのテーマで展示を行った。



(2) パネル展示「体感！としまの文化財」

「体感！としまの文化財」をテーマに「入れる」「登れる」「触れる」など、豊島区内の体感できる文化財を紹介した。



展示の様子



清和小学校児童が見学

■体験コーナー

(1) 江戸時代のおもちゃ「どろめんこであそぼう！」

区内から出土した江戸時代の玩具である「泥面子」複製品を使って、現代風にアレンジした的当てゲームを体験できるコーナー。

NPO法人「としま遺跡調査会」の普及啓発事業と連携して実施。同会からは、体験者へのプレゼントに使用する「どろめんこストラップ」や「どろめんこカード」のほか、泥面子に関する説明パネル等の提供を受けた。



どろめんこ体験の様子



出土した「どろめんこ」を展示して解説

(2) ワークショップ

文化財をより身近に感じてもらえるよう、区の担当学芸員が講師となって4種類のワークショップを延べ10回にわたり開催。幼児・児童を含む区民等48名の方に参加いただいた。

【開催したワークショップ】

- 「昔の文字とオリジナルのサインで手紙を書こう！」
- 「自分だけの獅子頭をつくってかぶろう！」
- 「遺跡からでてきたホンモノの遺物で乾拓してみよう！」
- 「もっと深掘り 豊島区の発掘調査」



(3) 見て体験！長崎獅子舞

区指定無形文化財「長崎獅子舞」の伝承を担う「長崎獅子連」の協力により、獅子舞の解説と披露を行ったほか、参加者が実際に獅子頭をかぶったり、太鼓をたたいたりできる体験会を併せて開催。その様子は、地元ケーブルテレビ「としまテレビ」の取材を受け放送された。(YouTube https://youtu.be/_sggQkULZiE?si=PydX_ZwzlmLsrHIP でも動画を視聴可能)。



2. シンポジウム「種子屋街道の歴史を今に伝える パートⅡ」

地域に根差した種子屋の役割 ～これまでとこれから～ の開催について

令和5年4月に豊島区の有形文化財に指定された「榎本家店舗兼住宅及び新座敷」は、令和6年度より文化財保存のための修理事業を行っている。

当該文化財建造物の背景にある「種子屋街道」の歴史や、当該建造物を後世に永く残していく意義などについて区民等に広く周知することを目的に、シンポジウム及び文化財保存修理事業の見学会を開催した。

地域住民をはじめとする参加者は100名余を数え、盛況となった。

主催：一般財団法人 榎本種苗歴史文化財団

共催：大正大学・豊島区教育委員会・協同組合伝統技法研究会

後援：豊島区

【開催日時】

日時：令和7年11月29日（土）13：00～

【会場】

大正大学8号館 礼拝ホール

■第1部 シンポジウム

1. 榎本留吉商店と種子屋街道の歴史
(豊島区立郷土資料館学芸員)
2. 会社の歴史と種苗業の現在・未来
(㈱日本農林社社長 近藤友宏氏)
3. 大正大学の実践と地域連携
(大正大学教授 古田尚也氏)
4. ディスカッション・質疑応答



■第2部 文化財保存修理事業見学会

(協同組合伝統技法研究会 角野茂勝氏)

7年度に実施している「店舗兼住宅」側の下見板張り外壁の修理工事を中心に、同建物内の内部も見学した。

文化財保存修理事業見学会の様子



文化財保存修理事業見学会の様子



榎本家の所蔵品を展示



区指定文化財
榎本家店舗兼住宅および新座敷

3. 駒込一丁目遺跡発掘調査見学会実施について

駒込1丁目遺跡内において土地所有者より提出された届出を受け、遺跡の発掘調査を行ったところ、弥生時代および江戸時代～昭和時代頃の遺構・遺物が発見された。

土地所有者及び開発事業者の協力により、駒込一丁目遺跡内の発掘調査の現場見学会を開催した。告知は数日前に地域にポスティングしたのみだったが、当日の来場者は134名にのぼった。

【開催日時】

12月11日（木）12：30～15：00

【会 場】

駒込一丁目9番街区内

【来場者数】

134名

